

Q

農業大学校移転に伴う跡地活用

A

地域の特性を生かす

内野 嘉広 議員

市の考えを問う 一般質問

3月13日・14日・16日の3日間行
われた一般質問の主な質問（Q）
と答弁（A）の概要を掲載します。

質問一 農業大学校の移転時期は、
二 県との協議状況は。
三 跡地活用の考えは。
答弁一（市長） 県より移転先で
オオタカの営巣が確認され、県の
保護指針に基づき調査を実施する
ため、開校を2年延期し、平成27
年4月としたいとの連絡があった。
二 現時点で協議の中心となっ
ているのは、跡地活用に必要な周辺
のインフラ整備である。産業の拠
点として活用する際は重要と考え、
積極的に実施したい。
三 前期基本計画で水土里の交流
圏の構築は特に力を入れるプロジ
ェクトの一つであり、跡地活用は
重要な役割を果たすものである。
東日本大震災を経験し、社会の在
り方や価値観は急速に変化してお
り、地域で暮らしを営むという市
が目指す考え方は今後さらに求め
られる。就労の場の創出と同時に、



農業大学校の農地



市立中学校で使っている教科書

周辺を含めた自然環境について遊
びや健康増進など市民が活用でき、
市が自らのアイデアで活用できる
エリアを確保し、地域の特性を生
かし、市内外の人を引きつける魅
力づくりに取り組む。
◎その他の質問
一 地域協働推進機構の活用につ
いて
二 小学校の修学旅行先の選定は

質問一 採択方法について。
二 決定に至った経緯について。
三 鶴ヶ島市の意向について。
四 選抜方法の問題点について。
答弁一（教育委員長） 市町村立
の小中学校が使用する教科書の採
択権限は、その学校を設置する市
町村の教育委員会にある。また、
採択地区が複数の市町村から構成
される場合は、採択地区内の市町

A

意欲的に取り組める教科書を

Q

学校教科書の選定について

大曾根英明 議員

村の教育委員会により同一の教科
書を選定するための採択協議会が
設置される。本市は川越市、富士
見市、坂戸市、ふじみ野市、毛呂
山町、越生町、三芳町の5市3町
で組織された採択地区に属する。
二 法令の規定により、平成23年
8月31日までに教科書を選定する
こととなり、2回の協議会で各教
科の専門委員から調査研究の結果
報告や質疑応答が行われ、その後
無記名投票により教科書を選定し
た。
三 選定に当たり、基礎的、基本
的な知識や思考力、判断力、表現
力を育成し、生徒が意欲的に取り
組める教科書かどうか検討した。
四 採択関係者が調査研究を進め
るのに必要な期間の設定と、公正
で円滑な採択事務を行える採択環
境の確保等が挙げられる。
◎その他の質問 武道の必修化は